

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	101,700	122,260
キャピタル収益	606	18,687
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	536	9,547
金融派生商品収益	—	—
為替差益	69	9,139
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	31,247	53,499
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	7,267	14,162
有価証券評価損	1,019	—
金融派生商品費用	22,959	33,117
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	6,218
キャピタル損益 B	△30,640	△34,812
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	71,059	87,448
臨時収益	675	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	675	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	10,571	12,441
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	2,741	4,000
個別貸倒引当金繰入額	—	428
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	7,829	8,012
臨時損益 C	△9,895	△12,441
経常利益 A+B+C	61,163	75,007

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
基礎利益	—	6,281
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	—	62
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	97
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	6,121
その他キャピタル収益	—	—
その他キャピタル費用	—	6,218
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	97
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	6,121
その他臨時収益	—	—
その他臨時費用	7,829	8,012
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	7,829	8,012

（注）2017年度第2四半期（上半期）の開示から、マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額および外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しています。なお、この変更を2017年度第1四半期に適用すると、2017年度第1四半期の基礎利益は1百万円増加し、キャピタル損益は1百万円減少となります。